## ってこーわい

「伊予高等学校 探Q活動 はんぎり探Q班」

第46回愛媛県自作視聴覚教材・ 作品コンテストで最優秀賞



伊予高等学校の1年生8人が制作した動画『松前か ら発信!はんぎり文化』が、「第46回愛媛県自作視聴 覚教材・作品コンテスト」で最優秀賞に輝きました。こ のコンテストは、学習の場で実際に役立つ視聴覚教材 の自作活動を促進する目的で行われているものです。

今回受賞した動画は、松前の夏の風物詩である「は んぎり競漕」の歴史や魅力を紹介するもの。武田煌さ ん=松山市=が、「夏に受けるはずだったはんぎり講 習会がコロナ禍の影響で中止になってしまって一」と 話すように、地域の伝統文化に触れる機会が失われ たことを残念に思い、このテーマを選びました。

メンバーは8人中7人が町外出身者。校内アンケー ト調査でも、「町外出身者の過半数がはんぎりを知ら ない」という結果が出たように、山上凜々さん=伊予 市=は、「まず自分たちが地域の文化や歴史を学ぶ必 要があった」と振り返ります。「はんぎりを初めて見る 人にも分かりやすく伝えられるよう工夫した」と玉井 『彩華さん=北黒田=が話すように、はんぎり競漕に毎 年出場している先輩や役場担当者へのインタビューも 実施。経験したからこそ分かる生の声を届けました。

動画の制作を通して、仲間と協力することの大切 さを学んだという8人。これからも自分たちの視点 で松前の魅力を発掘し、発信していきます。

はんぎり競漕の歴史を学び、

いませんでした。そんな中、



1グランプリ」の開催がかな いなと思いました。 これからも変わらないでほし 認め合う、そんな家族の姿は、 れず愛情いっぱいに向き合い 必要なのかもしれません。 复祭りが中止になり、「H-全国に紹介されました。 皆さ んはご覧になりましたか? ビ番組で、はんぎり競漕が 昨年はコロナ禍の影響で それでも思いやりの心を忘 2月14日に放送されたテ

らば、認識のアップデートも のない命の育み方も一つでは じて新たな手段が使えるな 境境も変わるもの。 時代に応 くように、子育てを取り巻く 化が進み社会が変わってい ありません。急速にデジタル 前のことではなく、かけがえ 命の誕生は決して当たり



·編集後記



ŧ

て伝統を未来につないでい れると信じ、町が一丸となっ た熱いレースが繰り広げら 校の皆さん。今年こそは、 発信してくれた伊予高等学





■松前町ホームページアドレス https://www.town.masaki.ehime.jp/ ■携帯電話 http://www.town.masaki.ehime.jp/mobile